

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表: 2024年 3月 19日

事業所名 関市中央親子教室 保護者等数(児童数) 119名 回収数 111枚 割合 93%

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	98%	1%	0%	1%	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの興味を示す物やスペースがたくさん確保されている。 走り回れる広いスペースがあっていいと思う。 おもちゃがたくさんあり、順番待ちがない。 部屋によって体を動かすところ、本を読むところ、ままごとをするところ、と分かれていて分かりやすい。 スペースが広くのびのびとあそべている。 のびのびと使えて、楽しく過ごしている姿が見られるので、いいと思う。 人数が増えると狭く感じるかもしれない。外の活動など上手く分けられていると広く感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> 活動内容に合わせて、安全にあそべる場所やあそび方を提案していきます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	90%	7%	0%	3%	<ul style="list-style-type: none"> どうしたらいいか知りたい時に聞いたが、すぐに答えられず「聞いておきます」という対応だった。 先生方それぞれの個性や専門性で対応してくださっている。 1人の先生が付いてくれるのはとてもありがたい。 個別で対応していただけてありがたい。 急増している利用者を受け入れる努力をされている。 先生の得意なことや持っている資格が分かるとさらに子どもに何をしてほしいか、親として頼みたいことなどが伝えやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> 児童発達支援管理責任者、相談支援専門員と会議をもち、子どもの様子を共有して関わりを一緒に考えます。 様々な親子のニーズや質問に対応できるように研修に参加したり、ケース検討会を行い資質向上に努めます。 適切な人員確保のため、継続して職員を募集します。
	3 生活空間は、この部屋で何をするのか、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすい環境になっているか。また事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	95%	4%	0%	1%	<ul style="list-style-type: none"> 子どもに分かりやすい配置になっているが、ドアや段が少し多いような気がする。バリアフリー化への配慮は少し気になる。 おままごとの部屋、体を動かす部屋と分かりやすく分かれている。自動車等が収納されている部屋には写真が貼ってあるので、指差ししてほしいものが伝えられていいと思う。 子ども達が入るために「控室」など漢字表記されているのは難しいのではないかと。動物、食べ物などのイラストで「〇〇の部屋」とすれば小さい子どもにもわかりやすいのではないかと。また、各部屋の入り口のスライドレールは足を引っ掛けやすいと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 今年度、玄関よりワークスペースに入るドアを改築し、車椅子やバギーなどが入りやすいよう、間口を広くしました。 プールや砂場への出入り口の段差や引き戸のレールを跨ぐ場面では、職員が声をかけて注意を促します。 個室の表記については、検討していきたいと思います。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	98%	2%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> いつも洗濯や、おもちゃを清潔にしておもらえてとてもありがたい。 おもちゃなど定期的に洗っていただけていると思う。 冬はもっと暖かい部屋にしてほしいと前の冬に思った。 安心して過ごせている。 常に掃除等徹底されていると思う。 本も豊富ですが、少し古いと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も気持ちよく使っていただけるように、毎日の掃除機かけ、トイレの掃除、口に入れたおもちゃの消毒などを実施します。 図書については、古くなった本の入れ替えを検討します。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> 子どもをよく分析していただいて、課題がはっきりとしていてわかりやすい。 話をよく聞いていただけて、ニーズに合った計画がされていると思う。 子どもの成長を考えて計画を作っている。 次は何をするのか計画されているので、親として進めていきやすいのでありがたい。 常に子どものニーズや問題は何かとアップデートされているが、子どもの興味の移り変わるペースが早い。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も日々の療育や面談やモニタリングなどを行う中で、保護者の思いや子どもの実態と保護者のニーズに合った、わかりやすい計画になるよう努めます。
	6 児童発達支援計画は、「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	99%	0%	0%	1%	<ul style="list-style-type: none"> 子どもに必要な支援が様々な観点から支援内容が設定されていて、わかりやすい。 子どもの今の状況をよく理解していただけていて、具体的に設定されている。 もう少し情報があってもいいかもしれない。口頭や紙ではなく、HPやSNSなどの情報があるとうい。 コロナ禍では「地域」というのがなかなか難しいと思われたが、最近、長良川鉄道に乗車したり、親子教室外でも活動が行われていると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ホームページに掲載している、療育についての説明について、伝わりやすい内容となるよう検討します。 計画については、親子の実態に合わせた支援目標を設定し、目標に対する具体的な内容を考えます。
	7 個別支援計画に沿った支援が行われているか	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> 子どもが興味を示すことに寄り添っていただき、支援につなげていただいている。 行われていると思う。 他の子どもと計画通りふれあえている。 支援計画になるべく沿う努力をされていると思うので、子どもがわかりやすいよう、「次は〇〇」など声かけがあると嬉しいかと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 毎回の療育前には個別支援計画の内容を確認します。 保護者と共に子どもへの関わりを考え、見直ししながら取り組んでいきたいと思います。
	8 活動の内容が固定化しないよう工夫されているか	96%	3%	0%	1%	<ul style="list-style-type: none"> 工夫はされているが、子どもの意見もあって固定化してしまうこともある。 子どもは日々成長しているため、同じ活動を継続することは大切だが、固定化しないようにもう少し工夫があるとありがたい。 季節の行事があったり、公園や電車体験があったり楽しませてもらっている。 行事などから季節感を感じる。 子どもに合わせて活動の広がりや違うことにも取り組めるかもしれないと思う。 子どもに合った内容で療育が行われていると感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どものニーズに合った活動内容や、子どもが興味をもてる形で経験を広げられるように考えます。 職員間で活動を振り返る機会をもっています。新しいあそびの展開やあそび方の提案、他児の様子を見る機会をもちながら、子どもが自分で発見できるよう、今後も考えます。
	9 保育園や幼稚園等の子どもと交流する機会があるか	85%	13%	1%	1%	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな行事や日々のふれあいの中で関わりがあり、すごくありがたい。 機会を作っていたが、タイミングが合わず、参加できなかった。 個人個人であそぶことが多い。 他の子どもと関わるのがうまくできないので、無理に交流させるのではなく、本人が興味を持った時に関わるような対応をしてもらっている。 日々交流する機会はあるが、子どもが他の子と関わりたいと思う気持ちがあるかないかにもよると思う。 虫とりなど好きなものが一緒の子どもと外へ行き、協力して虫を見つけるような交流ができる。 年長なので、同じ小学校に通う子どもとの交流ができる機会があり、ありがたいです。 一緒にあそぶことのできる子どもと同じ曜日、時間だと嬉しいかと思う。 うちの子どもは一人であそぶことが多く、子ども同士であそぶことが少ないので、今後増えたらいい。 コロナから少しずつ通常に戻りつつある中、これからの活動も楽しみに思っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 子ども同士の興味関心に応じて他児と交流できるよう療育内容を考えます。 未就園の場合、園に出向いて交流する機会を設けています。 公園など、社会資源を利用しながら地域の子とも関わる機会を考えます。
	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> 説明していただけた。 受給者証の他事業所での使い方など同った。 年度はじめや入所時にあったかと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 通所にあたり、契約書とともに「重要事項の説明」で説明させていただいています。 いつでも閲覧できるように、掲示しています。 丁寧な説明を心がけます。
	11 個別支援計画書を示しながら、支援内容の説明がなされたか	98%	2%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> 支援内容の説明の時間をもう少し確保していただくとありがたい。 どのように計画していくなど具体的に説明していただけた。 面談の時間があつたり計画書を作成していただける先生から説明があつたりするのでできています。 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者と子どものニーズを基にした計画を作成し、内容については直接説明確認しています。わかりやすい説明となるよう努めます。
	12 保護者に対して、保護者が子どもの行動を観察して子どもの特性を理解したり、特性を踏まえたほめ方を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得できるような家族支援プログラムが行われているか	98%	0%	0%	2%	<ul style="list-style-type: none"> 子どもと一緒に活動する中で、アドバイスをいただき、家族支援につながっている。 担任の先生が感じたこと「こう関わってほしい」と話していただけたので、親が気付かされることも多くあると感じている。 できたら褒めるの繰り返しでどんどんいろんなことに挑戦するようになった。新しいことにチャレンジさせてもらえてありがたい。 相談をすればどんどん話を聞いていただいている。 ノートで終わらせるだけではなく、普段からお話できるのもいいと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者の話に耳を傾け、子どもの良さを共有していきます。 子どもにとって、どのようなことばがけや支援方法が良いかを保護者と一緒に考えて取り組みます。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	97%	2%	0%	1%	<ul style="list-style-type: none"> 通院しているので、今の状況を理解していただいている。それを踏まえてこれからどうしていくかを一緒に考えてもらっている。 ノートの活用次第ですが、ノートも大学ノートではなく、項目入りで、本日の活動内容、問題点などわかりやすいとありがたい。 良いアドバイスなどとてもありがたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ノートの利用方法については、担任が保護者と話し合い決めていきます。子どもの姿が共有しやすくなるように努めます。

保護者への説明等	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	98%	2%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・面談で助言していただき、対応ができるのでありがたい。 ・ノート交換もありますが、療育中に先生にアドバイスをもらったり、面談もあるので、今後の取り組みなどについてもお話しいただけて良かった。 ・就学に向けて一緒に小学校に行ってくださり、子どものベストに尽してくださっている。感動レベル。 ・活動中にも「どうですか？」などの声をかけて頂いたり、お話できていいと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・療育の中でお伝えしたり、半年に一度の面談を行っています。 ・必要に応じて面談する機会をもっています。
	15	親の会(父母)の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	89%	7%	1%	3%	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろと会を開催していただいたが、都合が付けられず参加が出来ず残念だった。 ・おしゃべり会や交流会に参加させていただいている。通所してまだ一年もたっていないので、いろんな情報を得られて為になっている。 ・交流会、おしゃべり会、役員会で交流をもてた。 ・交流会などで話せた。 ・おしゃべりウィークなど話をする機会はあるが、なるべく共通事項の多い人を集めた方がよいかと思う。(年齢、同じ小学校など) ・第3子出産のためなかなか参加できなかったため、今後参加できたらいいなと思っている。 ・親の会はいまいちわからない。どういう風で集まっているのか？活動やどうやって選出されているのか？ ・親の会の活動内容が、よくわかっていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度、職員室の前に親の会と共に掲示板を作り、行事の案内と報告を掲示しています。 ・親の会は、年10回の役員会を行っています。母親交流会やおしゃべり会などを開催されています。 ・役員会や交流会については、職員も参画し託児を行っています。 ・終了生の集まりであるOB会の活動への支援も行っています。
	16	保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	96%	2%	0%	2%	<ul style="list-style-type: none"> ・いつも親身に相談にのっていただき、迅速に対応していただけて助かっています。 ・他事業所、保育園、病院と利用していますが、親子教室が私の息子のことを一番よくわかってくださっています。 ・家で起こった問題をリアルタイムでお話しができないので、後から聞いてみようとなったり、相談すら忘れてしまうことがあります。 ・育児についてどうしたらいいのかわからないときに、話を聞いていただきました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・療育日やそれ以外の時間でも面談や電話など相談を受け付けています。 ・相談しやすい方法を保護者のご意見を伺いながら考えていきたいと思えます。 ・相談しやすい関係作りに努めます。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	99%	0%	0%	1%	<ul style="list-style-type: none"> ・ノートの交換や療育中にもお話ししてもらい情報交流ができていると思います。 ・ノートを使つての伝達はできていると思いますが、交換日記のように先生と親と1冊ずつもっていた方がいいと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報を伝達、交換しやすいように各ご家庭に合わせてノートの活用の仕方を保護者と相談させていただきます。
	18	定期的に通信やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	83%	6%	0%	11%	<ul style="list-style-type: none"> ・SNSやLINEなど、時代に合わせた発信方法に変わってほしい。 ・掲示されているものを読ませていただいております。 ・自己評価の結果をホームページで公開されていることは聞いていますが、すぐに閲覧できるようにQRコードをノートに貼るなど手軽にみられるようになるといい。 ・ホームページがあることを知らなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の方が情報を受け取りやすいように情報発信アプリの活用を検討しています。 ・施設内の掲示やホームページ等、情報発信のツールがあることを周知できるよう検討していきます。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	99%	0%	0%	1%	<ul style="list-style-type: none"> ・注意されていると思いますが、時々書類が、プレイルームなどに無造作に置かれていたことがあります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・書類の管理について、改めて職員間で確認していきます。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	88%	3%	0%	9%	<ul style="list-style-type: none"> ・掲示しているものを読ませていただいております。 ・マニュアルは掲示されていると伺いました。どこにどんな情報があるのかわかる一覧表を入口に掲示したり、最初の説明会の時に、この情報はここにありますと周知できるともつよいとかと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の方に分かりやすいように掲示する場所や掲示物の内容を考えていきます。 ・年度初めや契約書等の説明の際に配布している防災だより・防犯だよりと合わせて掲示してある療育安全マニュアルを示しながら保護者の方に周知していきます。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	80%	4%	1%	15%	<ul style="list-style-type: none"> ・訓練には参加したことはないですが、掲示されているものを読ませていただいております。 ・年度の頭に実際にここから避難するなどその場に行き説明を聞いておくと参加しなくても分かりやすいと思います。 ・知らなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も消防計画に準じて、年に3回(火災、地震、不審者)の訓練を行い、実施していきます。 ・参加できない時間帯の方にも、避難経路や災害が起きた時の対応について分かるように実施報告や、年度初めや契約書等の説明の際にお便りの配布とともにお伝えしていきます。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日「養訓ある？」と聞かれるくらい楽しみにしている。帰る時はしょんぼりしている。 ・昔より回数が減っているのもっと行きたいと言っています。 ・いつも前日に準備して楽しみにしています。 ・やりたいこと、やれたことが増えたことで楽しみにしています。先生の名前もしっかり覚えしました。 ・初めて来た日から思う存分遊べる場所として楽しみにしています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもから学ぶ姿勢を大切に、子どもの行動の意味や気持ちを受けとめ、具体的な対応を保護者と考え取り組みます。 ・子どもが先生や保護者と「どんなあそびをしよう」と期待感をもって通所できるよう努めます。
	23	事業所の支援に満足しているか	99%	1%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・本当に感謝しています。 ・わからないことをいろいろ相談できるので助かります。 ・改善点を考えるとまだできることはありそうですが、その中でも精一杯やっていたと思っています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も親子のニーズに沿った活動、行事、親の会活動への支援を継続していきます。 ・子どもの持つ力、成長した姿などを保護者とともに見つけることを大切にしていきます。現在の子どもの姿がどう発達していくのかなど、発達の見通しや必要な支援、関わり方を考えていきます。

＜その他、親子教室に関するご意見について＞

	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	<ul style="list-style-type: none"> ・いつも楽しく通わせていただいております。 ・1対1で子どもの成長や課題を先生と共有できて親子共に助けられています。 ・子どもへの声かけの仕方など勉強させていただいており、親としても気づきがたくさんあり親子教室に通ってよかったです。親もだいぶ余裕が持て育児が楽しいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お子さん、保護者の方々にとって楽しく通っていただける場所となっていることを嬉しく思います。今後も、家庭や園の様子について情報共有させていただきながら療育内容を充実させ安心して通っていただけるように努めていきます。 ・保護者、子ども、療育者で3人であそぶことで、子どもとおとながペアになり自分の思いを相手に伝えたり、相手の思いを聞いて応じる関わりなど子どもの立場にたったモデルを示しやすくなります。また、子どもの気持ちとことばや状況が結びつきやすく療育者や親子間の気持ち共有が促されおとなとの信頼関係や活動への意欲が高まります。そして、おとなとの関わりで経験し学んだことが子ども同士の関わりにつながっていくと考えています。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・前のように月4回利用できたらうれしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、人員の確保に努めてまいります。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・前回の保護者会に参加させていただいて、発達の判断はとてもデリケートなことだと勉強になりました。今後も保護者会に参加する意義をもっと広めてほしいなと思いました。 ・OBの方の話が聞いて勉強になりました。いろいろな方の話を聞く機会が増えたらうれしいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者交流会やおしゃべりウィーク、役員会後の交流会など、親の会と計画をしています。日時やお話しいただく内容やテーマなどを掲示でお知らせし、担任からも保護者にお伝えさせていただきます。 ・ランチタイムトークでは、日頃の生活の出来事やその時の心配についてみんなで話し合っています。 ・会に参加できなかった方々にも、お話ししていただいた内容や参加された方の感想を親の会より掲示したり、親の会の通信でお知らせさせていただきます。
4	<ul style="list-style-type: none"> ・まだまだ感染症対策については厳しい部分もあると思いますが、職員、親がマスクなしで子どもたちとあそべる日が来てくれるといいなと願っております。 	<ul style="list-style-type: none"> ・給食を職員も一緒に食べることや、戸外あそびの際にマスクを外すなど少しずつ見直ししています。感染状況に合わせ、少しずつ今後のマスクの着用や行事の開催についても保護者のご意見を聞きながら対応を考えます。
5	<ul style="list-style-type: none"> ・健診や就学時健診で気になったこと、指摘されたことを資格を持った先生に相談できる時間があるとありがたいです。できないときは病院の受診も考えないといけなと思っています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ポッポの家の訪問診療(理学療法士が同行)、作業療法士による個別相談会を行っています。また、職員は保育士、小学校教員免許、特別支援学校教員免許、言語聴覚士の資格も持っております。随時、保護者の方の相談をお聞きしながら、対応させていただいておりますので担任に相談したいことをお伝えください。
6	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントの情報をLINEかメール配信していただくと嬉しいです。(壁などに貼られている掲示物を療育中に見る時間が足りないため) ・アンケートも匿名であっても筆跡で誰が書いたか分かっちゃうのでオンラインなどの方がいいと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報発信アプリにて、掲示物について発信できるよう検討します。 ・アンケートについても情報発信アプリで回答できるように検討していきます。